

事業所職員向け

児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	改善内容又は代替目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	2	・その日の利用人数による ・利用者が10人の時は狭く感じる。おもちゃとボール遊びを分けて遊んでいる	・年長児や活発な利用児童が多い日には、指導訓練室が狭く感じることもあるため、遊びで部屋を分ける・戸外遊びをする等で安全に活動が出来るように環境を整えていく。
	2	職員の配置数は適切であるか	8	1		・職員は毎日6名配置して営業を行っているが、ドライバーなどの職員がいるとより手厚いサポートが行っていただけるので現在会社で募集をしてもらっている。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	3	・危険な場所(段差など)は声かけや手引きを行っている ・バリアフリーにはなっていない	・部屋を仕切っているゲートに段差があるため危険箇所については再度職員で周知して、けがのないよう対応する。 ・部屋だけでなく、利用児童にも視覚カードを用いながら構造化された環境づくりを進めていく。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	9	0	・日中暑くなりやすいため換気を細めにして温度調整をしている ・子供が使用しやすいよう定期的に点検、改善する	・毎日清掃、洗濯を行い清潔な環境を保っている。 ・新型コロナウイルスだけでなく様々な感染症に気をつけていきながら消毒はこまめにおこなうようにする。 ・利用児童が使用するものについては定期的に点検を行い、使用しやすいものへ改善できるようにしていく。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	2	・カンファレンス等設けても良いのかも ・反省会を利用し出来ている。いないスタッフにはノートで残している ・可能な場合は全職員が参加する	・業務改善を進めるためのPDCAサイクルに関して、職員全体で話し合いながら意見を出せる場を作っていく。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	0	・毎年行っている	・保護者向けの評価表に関して、職員全員が確認をするようにしている。改善点については職員で話し合いながら、必要な物品等あった場合には会社へ申請を行う。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9	0	・毎年行っている	・事業所の自己評価に関して、教室で勤務する全職員に対して行っている。 ・自己評価の評価、内容はブログやきっぷの一とにて通知をしている。 ・改善点についてどのように改善したのか周知するようにしていく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	1	・出来るもの、やりたいものを行っている人数に余裕が出来るかと充実して参加出来る ・全職員に対して研修の機会を持てるように更に改善していきたい	・子どもプラスHDや社会福祉協議会の研修に参加しているが、正社員が主に参加を行っているため、パート職員を含めた全職員に参加の機会が持てるように計画を立てて行っていくようにしていく
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	9	0	・してもらっています	・年2回の面談、アセスメントシートを用いて保護者のニーズに沿うようにしている。支援内容について職員の意見をまとめながら計画の作成を行っている。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9	0	・してもらっています	・標準化したアセスメントツールを使用して療育を行っているが、固定化せず様々なケースに対応できるように改善をしていく。

適切な支援の提供	11	個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	9	0	・してもらっています	・個別支援計画に関しては、保護者のニーズに沿いながら、必要な支援について具体的でわかりやすい説明を心掛けていく。
	12	個別支援計画に沿った支援が行われているか	9	0	・してもらっています ・支援計画にそって同じ目線で支援・評価している	・個別支援計画に記載している支援内容について、職員全体で目標に向かって利用児童に対して支援が行えるようにしていく。
	13	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	3	・日により偏りがあるため様々な職員の意見も取り入れていきたい	・活動プログラムに関して、職員での話し合いは行っているが外出等の計画が行えていない。支援の差が出ないように計画を立てて立案を行えるよう検討していく。
	14	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	0	・研修動画等を参考にしている	・利用児童の年齢に合わせて活動を行っている。運動器具や集団遊び、戸外遊びについては固定化しないよう努めている。どの利用児童に対しても平等に満足してもらえるよう活動を考えていく。
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで個別支援計画を作成しているか	9	0		・利用児童に合わせて作成を行っている。活動の中でも個別性を出しての療育はしているが、個別活動は出来ていないため、今後どのように取り入れるのか検討していきたい。
	16	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	4	・朝、急に決まったりもあるので、どちらともいえない。 ・天候など変わってくることあり、その際は臨機応変に職員みんなで協力できている ・出来ていない日も多くある。全体への指示や役割分担の方法を考えていきたい。	・個々への伝達になり、職員での周知にムラがある時がある為、朝の会等で全体へ周知を行うようにする。役割分担しながら職員全体で支援を行えるよう改善していく。
	17	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	1	・反省会で振り返りをしノートで情報共有している ・パート職員はその日に打ち合わせは難しくできていない(全パート職員ではないが)	・送迎終了後、職員で一日の振り返りや反省会を行っている。反省会や留意事項等出た場合はノートに記載し、参加していない職員も確認出来るようにしている。
	18	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	0		・支援終了後に支援計画に沿った内容、その日の様子等振り返りを行いよりよい支援方法について話し合っている。
	19	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	9	0	・半年に1回行っている	・半年に一回、必要に応じて支援計画の見直しのモニタリングを行いながら作成をしている。

関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・なかった</li> <li>・会議の機会があまりない。更に機会が持てるようになっていきたい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童発達管理責任者が参加しているが、必要に応じて他の職員も参加出来るようにしていく。</li> <li>・担当者会議があった場合は職員へ会議の内容の周知をしていく。</li> </ul>
	21	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あまり機会がないので持っていきたい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関との連携が行えていない。研修等に参加することで連携へ繋げていけるようにしていく。</li> </ul>
	22	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	8	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要時は医療機関との情報交換あるも定期的ではない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の希望に基づいて、可能な限り連携を行っている。どのような連携をとっていくのか看護職員を中心に話し合っていく。</li> </ul>
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	8	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要時は医療機関との情報交換あるも定期的ではない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指示書の更新や、保護者の希望がある場合に連絡をとり、連携を行っている。看護職員を中心にどれくらいの頻度で連絡をとるのか等連絡体制について話し合っていく。</li> </ul>
	24	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	9	0		<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の希望に基づいて、情報提供文等で保育所や幼稚園と連携を行っている。在籍中も個別支援計画更新に伴い支援内容の情報共有を行っていききたい。</li> </ul>
	25	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在移行支援は行えていないが、保護者からの希望があればその都度検討をしていく。</li> </ul>
	26	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後担当者会議が出来たらよいと思う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修の機会を設けているが、正社員が主であるためパート職員の参加の機会を作れるようにしていく。</li> </ul>
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	0		<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎時や連絡ノート、きつずのーとを使用して利用児童の状況や課題について伝えている。よりよい療育や支援が行えるように努めていく。</li> </ul>
	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	4	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族からの相談があった場合のみでなく広く情報共有できたら良い</li> <li>・ペアトレの支援は行えていない。地域でのペアトレの機会があれば周知していきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者が参加出来る研修について、きつずのーとで発信を行っている。事業所内でも保護者支援について話し合いを行っている。</li> </ul>
	29	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容の説明は専門用語を使用せずに分かりやすい説明を心掛けている。受給者証の確認も同時に行うようにしている。職員に対しても説明を行い、運営規定、利用者負担等について理解を深めていく。</li> </ul>
30	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	9	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・面談等を行って出来ていると思う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者に対して、面談等で説明を行い同意を得ている。</li> <li>・分かりやすい説明をするように心がけていく。</li> </ul>	
31	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎時や必要時面談に変更するなどして機会をもうけている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年二回面談を行っている。また、送迎時やきつずのーとでのやりとりを行い、職員間で話し合った内容を返答している。日々のやり取りの中でコミュニケーションをとり、相談しやすい環境づくりに努める。</li> </ul>	

保護者への説明責任等	32	保護者同士の連携を支援しているか	3	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ等もあり、できてない、難しいと思う。状況を見てするかどうか判断しないといけないと思う</li> <li>・今の情勢的に困難だが今後再開したら(参観日など)良い</li> <li>・コロナもあり出来なかった 今後参観や行事(親子)をしてとれたらよいと思う</li> <li>・保護者同士の連携は行えていない。職員で話し合いながらできる機会を設けていきたい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の意向を確認しながら、どのような形で保護者同士の集まる場を設けるか検討していく。</li> </ul>
	33	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容に応じて対応できていると思う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談や申入れがあった場合については迅速に対応を行うようにしている。対応体制については整備しきれていないので、事業所で話し合い整備していく。</li> </ul>
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブログにて発信している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページのブログやきっぷのーとにて発信を行っている。</li> <li>・お知らせなどのお便りも作成しながら、保護者に分かりやすく伝えられるようにしていく。</li> </ul>
	35	個人情報の取扱いに十分注意しているか	9	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同意書も活用し写真等もきをつけている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報のマニュアル等を用いながら、最大限注意していく。</li> </ul>
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	0		<ul style="list-style-type: none"> <li>・口頭のみでの連絡にならないよう、きっぷのーとや連絡帳を用いて伝え方を工夫している。</li> </ul>
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ等もあり、できてない、難しいと思う。状況を見てするかどうか判断しないといけないと思う。</li> <li>・現状難しい。</li> <li>・地域の行事では参加出来るものと難しいものがあるが、招待するものは行えていない。地域の方と外部で交流することで(公園等)地域に開かれた運営を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に開かれた事業所であるために、散歩や公園で挨拶を行い、交流を図っている。また、季節の行事や地域の行事に参加していく。</li> </ul>

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	8	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ等で定期的でない訓練時家族も含めて連絡の訓練も出来たらよいと思う。</li> <li>・マニュアル策定は出来ているが保護者への周知には不十分である状況。これから周知の方法を考えていきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マニュアルについて保護者へ周知できる仕組みを会社全体で考えていく。</li> </ul>
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	0		<ul style="list-style-type: none"> <li>・非常災害に関して、定期的に訓練を行っている。利用児童に偏りの出ないように来年度から訓練頻度について検討していく。</li> </ul>
	40	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	9	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医師の指示書の更新や受診の結果や自宅の様子を母を通じて行っている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見学問い合わせや見学時に確認を行っている。服薬に関してアセスメントシートや契約時、服薬し始めの時に確認を行うようにしている。予防接種については確認していないため、確認するのか検討していく。</li> </ul>
	41	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じて指示書をもっている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食物アレルギーに関して、アンケートを通して把握し、誤食しないようボードにする、視覚的に分かるようにシールを貼って気をつけている。与薬がある場合は医師の指示書で対応できるようにしている。</li> </ul>
	42	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・何かあれば反省会・声かけ・ノートを活用して行っている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒヤリハットの情報共有を行っているが、事例集にできていない。職員が見てわかるようにまとめていく。</li> </ul>
	43	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修の内容を全職員が知り興味のあること分野などで積極的に参加出来たら良い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・虐待防止研修に参加している。今後も研修に参加し、虐待防止に努めていく。</li> </ul>
	44	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	9	0		<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体拘束を行うケースについて、職員へ研修を通して周知するようにしている。また、個別支援計画を通してご家族にご理解いただけるようにしている。今後も身体拘束に関する研修等に参加して幅広く対応出来るようにしていく。</li> </ul>